

西予市立下泊小学校閉校式



特集

西予の水産業

16

22年度予算決まる 定例会 ②

子ども手当支給 質疑 ④

独居老人の救急体制は 一般質問 ⑥

水産振興施策に重点を 常任委員会 ⑩

川柳「城の和」 市民の放課後 ⑬

第24号
3月
定例会
2010

2010.4.20発行

西予議会だより 第24号 <http://www.city.seiyo.ehime.jp/gikai.html> E-mail gikai-chousa@city.seiyo.ehime.jp

西予市の子どもたち

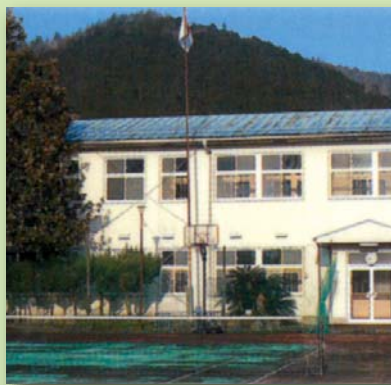


三瓶幼稚園の年長さん

わが町の取って置きのスポット



中町のひな祭り(宇和)



(現)

野村高等学校土居分校(城川)



(旧)

野村高等学校土居分校は、昭和23年奥伊予城川の地に開校され、以来60余年間94名の卒業生を輩出してきたが、入学者の減少により平成22年3月末で閉校となった。

思い出のアルバム

城川町

編集委員の眼

高齢者の足を確保せよ!!

合併後西予市では急速に高齢化と人口減少が進んでおり、周辺部の集落に空き家が急増し隣近所の付合いや結びつきが低下しています。それに加え、市街地においても若者の減少が著しく、高齢者を中心とした自治活動を強いられつつあることが多く心配な状況です。
毎日の買物もできないお年寄りも増えていて、近くにお店がないとかスーパーまで行くことができないという問題をどう解決するか重要な課題です。
先進地では、家から目的地までの乗合タクシーや月2枚のタクシーチケットの配布など対策が実施されていますが、西予市では22年度にバス事業の見直しを計画しており、その成果に期待したいところです。



伊方町のデマンドタクシー

編集後記

1年間を振り返りますと、人口減と気象悪化等によるさまざまな原因が重なり先の見えない1年だったと思います。
定額給付金、プレミアム商品券、インフルエンザ対策、宇和病院等のあり方、バイオマスタウン構想等を取り上げ、編集委員で議論をしながら、市民の皆さんに少しでも、解りやすく読めるように努力をしてみました。
また、今回の発行で、現在のメンバーが替わり、6月定例から新メンバーになります、1年間の「愛読ありがとうございます」(学)

編集委員

- ◎委員長 兵頭 祥学
- 副委員長 明智 聡
- 委員 兵頭 聡
- 二宮 一 祥
- 井上 勲 竜
- 小野 正 昭
- 松山 正 清
- 宇都宮 宏 明



桂川水源地(野村)

3月3日から15日間の会期で第1回定例会が開催されました。今回の主な議案は、人権擁護委員の推薦2件、条例の改正12件、廃止2件、市道の認定・廃止、指定管理者の指定、工事請負契約の変更2件、予算関係では一般会計、特別会計、企業会計の補正予算13件、22年度当初予算14件の48件を審議しました。

前年度比 5.5%増

8,500万円

幸福を信じて～

22年度当初予算概要

平成22年度予算は、財政の健全化と総合計画の施策実現、地域経済活性化を図る積極型予算となっています。

観光客増加へ

西予市PRビデオ制作 400万円
市民に西予市を再認識してもらうとともに、旅行会社等に配布して西予市をPRし、観光客等の増加を図ることを目的としたPRビデオの制作に係る経費

これで完了

CATV整備 16億4千890万円
野村町惣川・大野ヶ原地区、城川町全域、三瓶町周辺部の伝送路敷設工事及び野村町惣川と三瓶サプセンター施設の整備に係る経費並びに生活弱者に対する加入支援補助金

完成に向けて

庁舎建設 14億3千150万2千円
新庁舎建設に係る、本体建設工事費、外構・駐車場工事費、宇和保健センター改修工事費等

集落再生へ

限界集落対策 1千142万8千円

子育て環境整備

地域子育て創生 2千568万8千円
子どもに健全で安全な遊び場の提供及び安心して子育てができる環境づくりを目的とした児童館・児童公園等の遊具整備に係る経費

子ども手当

子ども手当支給 5億408万3千円

未然に防げ

地域自殺対策緊急強化 250万円
自殺予防対策として自殺予防体制の個別支援システムの構築や普及啓発を図り、こころの危険信号をとらえ、必要な医療や適切な対応、保健指導ができる体制づくりに係る経費



交通公園の遊具(宇和)



工事が進む新庁舎

39名雇用

緊急雇用創出 1億2千698万2千円
急激な経済情勢の変動により、離職を余儀なくされた非正規労働者及び中高年齢者に対して、緊急的・一時的なつなぎ就業の機会を提供する事業に係る経費で11事業39名を雇用する

道路改良

道路新設改良 5億5千926万5千円
宇和6、野村7、城川3、三瓶3路線の改良等

どんぶり館改築

西予物産会館改築 8千617万円
どんぶり館のふれあい市場の改築事業に係る経費

林業振興

森林そ生緊急対策 5千844万8千円
林業・木材産業等の地域産業の再生を図ることを目的とした林内路網整備、木材加工流通等整備補助金、高性能林業機械導入補助金の計上

再整備

都市計画図作成業務委託 3千906万円
今後の市が進める都市計画事業での活用を図ることを目的とした都市計画図及び用途地域図を修正・データ化する経費

環境整備

地域住宅交付金 5千32万1千円
住宅入居者の居住環境の向上と利便性の向上を図ることを目的とした住宅改修に係る経費

全面芝生化

中学校施設整備 263万7千円
野村中学校でのグラウンド芝生化モデル事業に係る経費

3月 議会日程

17	水	本会議	閉会
16	火	予備日	
15	月	予備日	
14	日	休会	
13	土	休会	
12	金	常任委員会	
11	木	本会議	
10	水	常任委員会	
9	火	常任委員会	
8	月	常任委員会	
7	日	休会	
6	土	休会	
5	金	常任委員会	
4	木	一般質問・質疑	
3	水	本会議	開会

次世代への借金先送りに不安の声 22年度一般会計予算

3月 定例会

259億

～こども手当の向こうに



整備が待たれる有太刀漁港

防波堤90m

有太刀漁湾整備 3千万円
漁船の安全な係留と漁業活動の効率化を図るこ

本会議での議案についての質問

質疑

子ども手当支給どう対応

条例改正

問 三瓶うみの駅イケス棟の入場料金は必要か

答 三瓶総合マンボウのイケス棟の水温は18度が適温ですが、夏場は25度近くになるため周年飼育できませんでした。年間を通して見ていただくため、冷却する過殺菌装置を設置し、その維持費が年間80万円掛かるため入場料を設定します。

補正予算

問 新型インフルエンザ対策予算がなぜ減額になったのか

答 当初2回の接種を部長が予定していたが、1回の接種で良くなったことと、インフルエンザが想定より広がらなかったため、接種される方が少なくなったためです。

問 学校施設整備基金の2億5千万の目的は

答 住宅新築資金貸付事業に291万1千円繰り入れておられるのは滞納者の分を、一般部会から繰り入れましたが、税の公平性からも徴収に努めてまいります。

問 依津診療所は補正前より補正額の金額が大きい理由は、また、杉之瀬診療所の歳入450万減の内容は

答 依津診療所では、患者数が伸びず医療費が増大したため、杉之瀬診療所は週2回の診察を1回に変更したためです。

新年度当初予算

問 C A T V事業の総予算と財源内訳は

答 総事業費は39億円で、交付金が11億3千万、過疎債23億3千万、八西C A T Vから余剰金約2億円を見込み、実際の市の負担額は一般財源を入れて約9億円になります。

問 緊急雇用創出事業の内容と人員は

答 観光交流支援4名、部長文化の里観光支援1名、公共土木施設維持管理5名、学校施設環境整備2名、畜産生産基盤維持管理6名、林道維持管理4名、緊急雇用推進2名、納税推進2名、介護雇用プログラム10名、明浜観光施設環境整備支援2名、図書館郷土資料整理1名の合計39名を雇用します。

問 子ども手当支給事業で市の負担金はいくらか。また、追跡アンケート調査は行うのか

答 民主党のマニフェストで最初は負担無しでしたが、政策変更で児童手当分は市の負担になり22年度は6千926万4千円、23年度子ども手当が2万6千円になると1億円を超えますが、国の方針にしたがって支給します。また、市としてのアンケート調査は予定していません。



コウノトリ飛来地(小野田)

問 地域自殺対策緊急事業の内容は

答 増加する自殺の個別支援システムの構築や、普及啓発を計り心の危険信号をとらえ、必要な医療や適切な対応保健師が指導できる体制を作るための事業です。

問 津波警報発令時の自主防災組織の対応は

答 明浜地区で約480名が、三瓶地区では数十名程度が、高台へ避難しました。このことから、地区間によって組織に温度差があり、今後、年1回程度は避難訓練を実施します。

問 生徒遠距離通学補助事業1千298万1千円の内容は

答 自転車通学は自転車の購入経費、バス利用の小学生児童には11ヶ月分、中学生徒については12ヶ月分

問 八幡浜施設事務組合への負担金が、昨年より3千万円多い理由と、消防広域再編の現状は

答 八幡浜消防署が、消防広域再編については、県内3ブロックを視野に入れながら県と協議をしています。

問 エルタックス運営事業費655万2千円の内容は

答 来年度からは全国的に電子申告を採用することになり、電子申告のデータを税務署とやりとりするための経費です。

問 市税過納額還付金900万円とは

答 法人の申告には、2分の1相当の予定納税があるが、最近の経営悪化等で、所得税を納



宇和町授産場

問 宇和町授産場は休状態だが今後の対応は

答 将来廃止する方向です。

問 国民健康保険税の増税理由と診療所会計の改革は

答 国保税12%値上げは、部長平成16年合併当初の基金は6億4千万円ありましたが、平成20年度の基金は2億5千万円までひっ迫したためです。また、診療所会計に一般会計から8千万円毎年繰り出しており、今後は検討委員会で協議します。

問 除外地区のC A T V伝送路を近くまで引いておくことはできないのか

答 伝送路の長い集落の低い地区では、無駄な経費が掛かるための措置です。しかし、今の要望があれば布設します。

問 国保税12%値上げは、部長平成16年合併当初の基金は6億4千万円ありましたが、平成20年度の基金は2億5千万円までひっ迫したためです。

問 国民健康保険税の増税理由と診療所会計の改革は

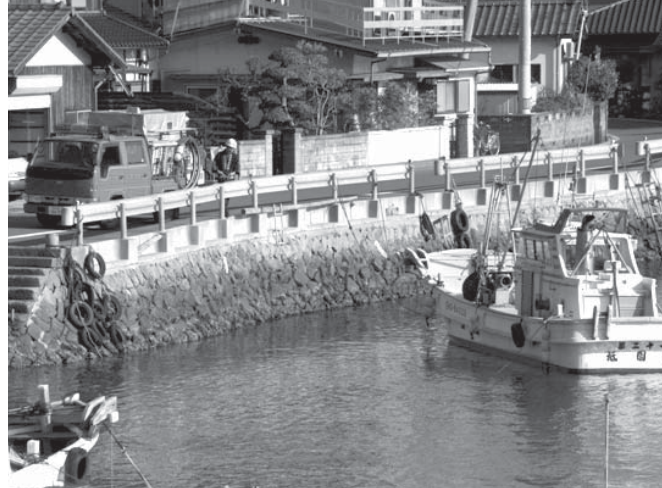
答 伝送路の長い集落の低い地区では、無駄な経費が掛かるための措置です。しかし、今の要望があれば布設します。

問 市税過納額還付金900万円とは

答 法人の申告には、2分の1相当の予定納税があるが、最近の経営悪化等で、所得税を納

問 放課後等対策事業の内容は

答 小・中・高校生障害者の保護者の就労支援が目的で、放課後等に知的施設で預かっていたとき、一時的な休息の確保を目的とした支援経費です。



津波警報警戒中の消防団

政権交代後の新年度予算を…



一般質問

一般質問

問 議員の関連会社が市の公共工事の入札に指名されて、工事を行うのはなぜか。また、議員の関連する会社が、工事をして、公正で公平な政治が行われていると言えるか。

私達議員は、予算や決算を審査して承認することを市民から託された公人なのです。この事を理事者も分かっているはずですから、西予市民に対して恥ずかしくない政治を行ってください。

副市長 業者選定の根拠資格申請書、いわゆる指名願いにつきましては、企業等の規模及び経営状況の他、役員構成等に関する資料の添付を義務付けております。

本市では、西予市政治倫理条例を定め、特に市



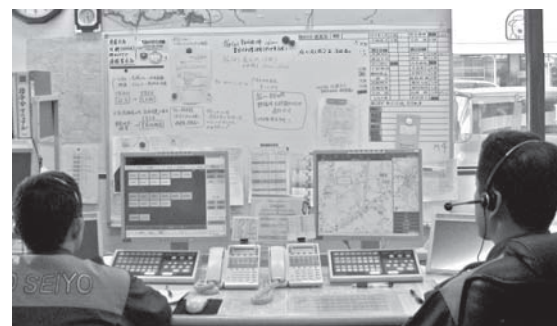
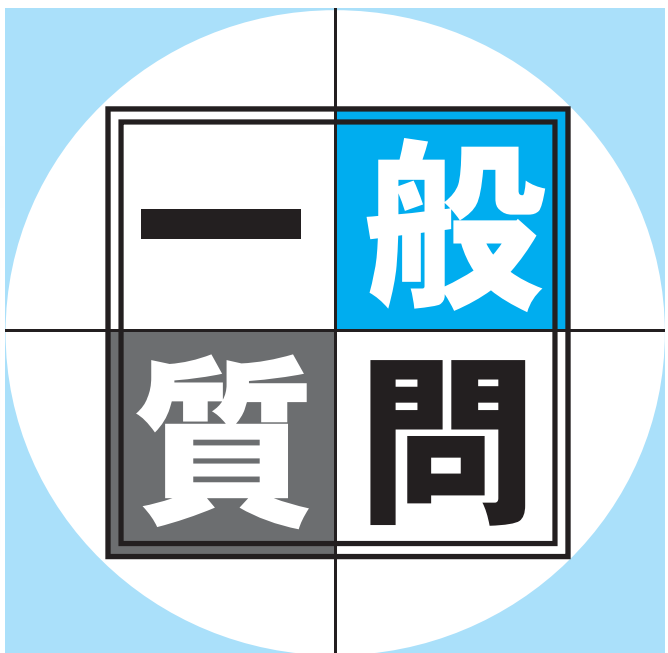
森川 一義 議員



小野 正昭 議員



5人が問う



西予消防署通信指令室

問 西予市においても、今後高齢者、特に独居老人の方が多くなるのは必然的であり、避けて通れない喫緊の課題である。そこで、今日問題視されている孤独死及び、独居老人の救急体制は、福祉市内の65歳以上の部長 独居高齢者や重度身体障害者等を対象とした緊急通報装置を設置する

Q 独居老人の救急体制は 通報事業の拡充で A

ることにより、急病や災害などの不安解消を目的とした緊急通報事業を実施しています。今後は、要援護者名簿の作成とセツトにして緊急通報事業を拡充していきたい。

問 個人情報保護法の制約から十分な情報が知らされていないと思うが、民生委員に対する行政の情報提供及び、協力体制は

市長 民生委員の方には、必要な行政情報を十分に提供できていない

問 地域に根ざした区長、役員の方々の精神的な満足感及び、充実した連携の構築は

福祉 第二次行政改革部長 大綱の実施で、ソフト面の強化として、協力を置きまします。地域との繋がりを持たせ、緊急時はもとより、緊急時以外でもコミュニティの力、連携を高めることにより、独居高齢者等に対する「見守り体制の強化」を図って参りたい。



三瓶北公民館

公民館の充実を



中町を訪れるバスツアー

Q 議員の入札指名： 政治倫理条例で A

との請負契約に関しては、遵守事項を定めておりますが、これに関しましては直接低触するものではないと考えております。

問 開明学校から次の観光地に立ち寄ってもらうように、工夫をしてみてもいいですか

産建 宇和町卯之町の町部長 並み保存地区が、国の重要伝統的建造物群保

問 市2.3mの道路の格付を申請しても格付委員会に挙げない。一方では、巾80cm赤道を特号線とする申請を受け付けた職員もいるがその違いは

産建 特号路線の格付け部長 に関する要望は格付の要件に該当するか審査し、特号路線の要件を満たす件については専門委員会へ提案します。道路の現況幅員については、特号路線の認定要件に定めを設けていません。

職員の対応について



元親 孝志 議員

問 財政指標(市の財政状況)について、市民としてどのように理解をしておけばいいのか

総務 今後、大型事業や普部部長 通建設事業に対する公債費が増加することが見込まれる反面、市税や交付税等の一般財源の減少が懸念されるので、地方債の発行には十分な注意が必要です。経常収支比率90%未満を目標に慎重な財政運営を行う必要があると考えています。

問 国の厳しい財政事情の一つに、地方交付税の算定基準となる基準財政需要額が過大に見積もられ、地方自治体の財政規律が緩んでいないか

総務 現在の算定項目、算部部長 定方法について過疎高齢化が進んだ地域や財政の厳しい地域等条件

不利地域への更なる配慮がなされ、実情に応じ重点的に配分されることを国に対して強く望むものです。

問 財政指標を大きく左右する職員給与費・扶助費・公債費の割合が高止まりで推移している。今後の改善計画は

総務 人件費29.3%、公債費23.7%、扶助費4.5%で一般財源の約6割を占めています。今後も高止まりが想定され、行政改革大綱に沿って徹底した見直しによる歳出削減に努めることが重要です。

問 自前の税収を少しでも増やす努力をするよりも、電卓を前にして、より緻密に基準財政需要額を増やすことを考える方が、結果的に地方交付税額は確実に増額される。そうした傾向に自治体が陥っていないか

自前の税収を少しでも増やす努力をするよりも、電卓を前にして、より緻密に基準財政需要額を増やすことを考える方が、結果的に地方交付税額は確実に増額される。そうした傾向に自治体が陥っていないか

Q 財政健全化について問う 地方債発行十分慎重にA

総務 地方公共団体ごとの財政支出の実態を除いて、自然的、地理的、社会的諸条件に対応する合理的かつ妥当な水準における財政需要として算定されており、任意に増減できるものではありません。

問 行政は経済の調整弁である。このような厳しい状況下で、基金を活用して地域振興を図ってはどうか

総務 積立金運用益に加部部長 え起債償還額を限度に、地域振興に係わるソフト事業への活用が認められたことから、平成19年度以降で約1千723万7千円を取り崩して「誇れる地域づくり事業」等の財源として活用しています。今後も『限界集落対策事業』等、地域活性化及び地域振興事業に有効に活用してまいります。



新設された新病院建設推進室

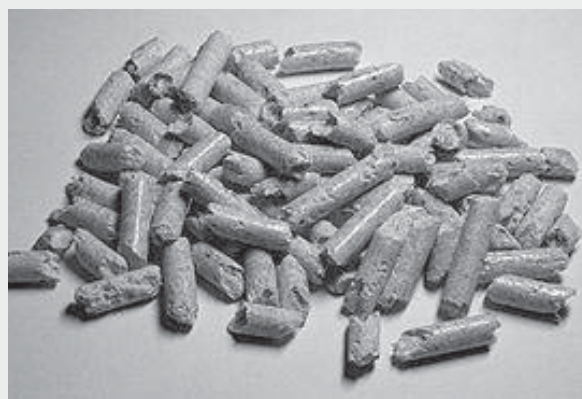
Q 木質ペレットの原料確保は 安定供給に努めたいA



藤井 朝廣 議員

問 平成23年度のペレット製造計画によると年間420t製造するために原木1千260m³必要だ。年間稼働率を25日とする1日5m³の原木が必要だが、原材料の確保は難しいのでは

産建 木質ペレット製造部部長 計画では、1千tの原木から製品になるのは、360tと見込んでおります。西予市の林地残材は年間1万1千t、製造残材は5千tであるとバイオマスタウン構想案の資源賦存量調査が出ています。また、市内業者からの端材も資源となりまので、是非有効利用し安定供給に努力します。



ペレット製品

Q 介護保険制度の課題は 在宅システム構築をA

問 認知症予防や介護予防で元気な高齢者をつくるための施策は

福祉 介護予防バスを運部部長 行し、三瓶病院での筋力向上トレーニングやクワテルメの水中運動教室に参加できるよう改善を図っています。

問 学校の耐震化は

に少子化の歯止め策や子育て支援につながるよう必要な問題提起を国や県に具申していきたい。

教育 事業の前倒し等の部部長 措置により、計画通り学校の耐震化が図れる予定です。

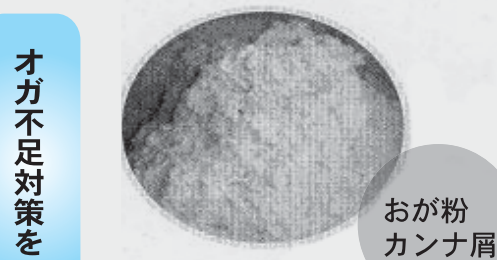
問 がん検診の無料クーポンは

福祉 補助率が2分の1部部長 に削減されましたが、21年度同様検診事業を実施します。

予防ワクチン

問 子宮がん対策としての予防ワクチンの公費助成の考えは

福祉 がん検診との併用部部長 で効果はあると認識していますが、国や県の補助内容の提示がない中、市の単独助成は難しい状況です。



おが粉
カンナ屑

オガ不足対策を

問 過去、製材の副産物であったオガは畜産農家の敷き材として利用されていたが、近年製材業者の減少により畜産農家は購入しなくてもオガが大変不足している状況だ。市内180戸の畜産農家の経費削減にも少しでも安くオガ粉を提供できるように、ペレット製造過程における、第一次破碎のオガ粉の生産量を増やすべきではないか

産建 本施設は木質ペレット部部長 製造が基本ですが、ペレットの利用状況を調整し需要状況でオガ

閲覧圖書のCD化は

問 入札書類等のコスト削減のためのCD化はできないか

産建 既に建築事業の関部部長 覧はCD化しており、平成22年度より土木事業についてもCD化に移行し、発注者及び業者の経費削減に努めます。



待たれるCD化



石城あんしんの家 れんげ

問 介護保険制度は10年を迎えるが、西予市における介護の現状と問題点・解決に向けての施策はあるのか



二宮 一朗 議員

問 2011年の義務化全面施行に向けて、普及向上の取組みは

消防 市の補助事業を推進していますが、今後も機会をとらえて広報を行っていきます。

問 生活保護世帯などへの生活弱者に対する取組みは

消防 福祉部局と協力して事業の推進を図りたい。

総務常任委員会

機能別消防団員設置へ

条例改正

『西予市消防団条例及び西予市消防団員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正』

団員不足解消へ

西予市消防団もサラリーマン団員の割合が70%を越え、昼間に団員が不足している地区があり、住民参加型の防災まちづ



地域を守る消防団(出初式より)

くりを目指す上で機能別消防団員を設置するための条例の改正。

機能別消防団とは

近年の人員不足の事情に応じて、昼に限定した活動や特定の災害種別のみ活動し、消防団活動を補完するものです。消防団員・消防吏員のOBを予定。

それぞれの事業の目的基金であり、困難です。

宇和町地域文化の里整備事業基金の今後は

重要伝統的建造物群保存地区の指定を受けたが、国からの補助は23年度からであるため22年度は町並み建造物修理の要望があれば活用し、その後も空き家等の対策に活用していきます。

補正・当初予算

基金の今後

種類が多いのでは

旧5町が持ち寄ったもので、それを活かしているため多いのが現状です。緑り替え運用はできないか

ふるさと納税

現況とアピールは

ホームページに掲載や旧町単位にあるふるさと会等にチラシを配布し啓発活動を行っています。また、毎月2、3名の方が寄付していただいています。

オープンオフィス

情報推進課所管の委託研修料100万円は

官公庁などを中心に採用されるケースが増えつつある、無料で利用できるパソコンソフトのオープンオフィスを、西予市でも採用するための研修費です。

ケーブルテレビ

加入促進は

3名の推進員で加入促

結婚推進

結婚推進員の成果は

希望者に登録してもらい、毎月5日に相談日を

進をしているが、加入率が上がらず苦慮しています。今後、区長を通じてチラシ等の配布も行い鋭意努力していきます。

設け活動をしています。年間2組のカップルが誕生しており、今後も交流会等を企画し推進していきます。

陳情

永住外国人への地方参政権付与に反対する意見書の提出を求める陳情

継続審査

夫婦別姓制度の拙速な導入に反対する意見書の提出を求める陳情

継続審査

宇和中学校体育館落成

3月28日に待望の宇和中学校体育館の落成式があり、卒業生と保護者も招待されて共にその完成を祝いました。

中学校の授業にも武道が取り入れられることから、1階に剣道場、2階に柔道場を備えており、アリーナも含めて今後の有効利用が期待されます。

以前の体育館は耐震強度が不足していたり天井が低かったりでしたが、新体育館は一回り大きく西予市産材が豊富に使用されています。



厚生常任委員会 国民健康保険料アップ

補正予算

一般会計

ゴミ処理費

ごみ運搬及び埋立処理委託事業合わせて、321万4千円の減額は、ごみの再分類によって達成。

保育園及び保育所の民営化計画は、どうなっ

ているのか

A 行政大綱に基づき、平成22年度中に市の基本方針を策定し、5年計画で23年度以降、民営化への環境が整い次第順次対応をしていきたい。

Q 都会では生活保護世帯が増えているが、西予市内ではどうなのか

A 4年前は222世帯で、現在は250世帯あまりと、急激な増加は生じていま

せん。

国民健康保険

Q 決算で、1億円余りの歳入不足が生じることから、診療所の運営には特に注意が必要ではないか

A 診療所の在り方は、検討委員会からの答申も出るので、あるべき診療所運営について、住民の皆様との理解をいただけるよう協議を進めます。

当初予算

水の使用量の大幅な減少によるものです。塵芥処理費の前年度対比1千635万5千円の減は、西部衛生センターでのごみの中間処理を宇和清掃センターへの集約や、ごみ収集袋作成の原料費の下落に伴うものです。

国民健康保険

保険料は、合併時から毎年約8千万円近い基金の取り崩し等で対応してきたが、合併時の約6億4千万円が2億5千万円にまで減少しました。

Q 城川町の「帰楽苑」は、通夜や簡単な葬儀はできるが、手狭なため一部建て増しはできないか

Q 営業収益3千457万円の減は

A 近年の技術革新によって節水機能が向上し、

介護保険

Q 宇和病院において前年度は約1億5千万円のマイナスイ算を組んでいたが、今年度は約3千600万円と減少した理由は

A 平成20年度決算時で特別徴収(年金天引き)100%、普通徴収90.4%であり、収納率99.4%で未収額が401万2千円です。

病院事業会計

の改正に及んだとの説明で、今回改正しても、県下では決して高額にならないことから承認しました。



節水が進んだ電化製品

産業建設常任委員会 水産振興施策に重点を！

補正予算

Q 建設課所管における、きめ細かな臨時交付金の充当事業は、

A 橋梁維持管理事業12ヶ所、市道改良事業6ヶ所、漁港施設等維持管理事業2件、下水路維持管理事業・道路維持管理事業旧5町に配分、合計3億8千545万円を充当します。

Q 急傾斜崩壊防災対策事業は、早期に整備できないのか

A 県も財源が厳しい中、平成21年度については3ヶ所の採択を受けたので、早急に対応したい。

Q 林道中筋鉢ヶ森線法面復旧工事につき、アンカーの下部が崩壊しているが適正な設計になっていたのか

A 事前に4ヶ所の地質調査を行い10mのアンカ



林道崩壊状況(中筋)

1を18本設置し法面整形を行ったが、アンカー下部の切土面が抜け落ち通行不能となりました。崩壊した部分は法枠工で対応し、アンカー3本は支持層に定着しているのので有効利用をし、林道機能の早急な回復を図ります。

当初予算

Q 未登記事務処理の進捗は、事業によっては緊急に処理しなければならぬが、用地課で対応できる体制が必要ではないのか

A 登記事務に必要な地積測量図の整備が出来ないため、未登記の市道・農道・林道については遅れています。

現在、現年度の登記事務処理が中心となっているが、年が経てば経つほど処理が困難になるため、



西予市自慢のブリ(三瓶)

事務担当部署に整備をお願いしています。

Q 耕作放棄地が増えているが、この状況の対応は、また、解消に取組むための組織作りが必要ではないのか

A 平成20年度の調査では約1千ha以上の耕作放棄地があり、昨年7月から9月にかけてパトロールを実施し、農地の地権者に聞き取り調査を行いました。高年齢者や借手がないなど、難しい状況です。

Q 水産業は、農林業の

陳情

第一号 「南予地域から産出された木材を使った住宅建設促進のための市町単独補助事業の創設について」

継続審査

第二号 「築港内への波の進入及び、塩害防止のための消波ブロック設置について」

採択



消波ブロックの設置予定の田之浜漁港

特別委員会中間報告

市立宇和病院問題等特別委員会

地域医療の安定提供のためには、財源、立地等検討しなければならぬ多くの要件はありますが、早急に宇和病院の建て替えが必要であると全会一致で判断しました。

◆委員会の中間まとめ

「野村病院は、築16年で施設としてはまだまだ新しく、今後においても充分機能が果たせる状態で



視察研修風景

すが、宇和病院は、築34年を経ており老朽化がすすみ耐震診断においても基準を満たすことができないとの結果でした。」

し尿処理場問題等特別委員会

現在の施設を統合し、循環型社会の構築に寄与する新たな施設を早急に建設すべきであることを平成21年11月20日の委員会において、全会一致で決定いたしました。

◆熊本県山鹿市視察

家畜排泄物の適正処理と可燃ごみの減量等による環境負荷の低減、また、地域のバイオマスの有効利用による環境保全型農業を図るために整備された堆肥と液肥の資源化を図っていました。



山鹿市バイオマスセンターにて

デマンド乗合タクシー視察

総務常任委員会

2月19日に香川県まんのう町(満濃町、琴南町、仲南町)が平成18年3月に合併で行政視察を行いました。

経緯

合併により、負の遺産である多目的・多機能の公共交通機関が存在するようになり、地域間格差の解消が求められるようになり、また、高齢化社会の進行により交通弱者の足の確保が急務となり、財政負担の少ない、効果的で効率的な公共交通機関の仕組みづくりが必要でした。

H20.3月 まんのう町地域公共交通協議会設立

住民アンケート、バス・タクシー事業者ヒアリングの実施

H21.5月 予約センターを商工会が事業承認

オペレーター2名、運転手3名採用し研修

H21.11月 試験運行を開始

利用状況

町中心地域より遠隔地の利用者が多く、年間利用者は1日42名で240日稼働、1万人を見込み、5年後には1万8千人の利用を予定していました。

スピード感

まだまだ改良の余地はあるようですが、合併後3年半でこの事業ができた事は、行政・商工会・市民の思いが一致団結した素晴らしい成功例だと思います。

西予市独自の

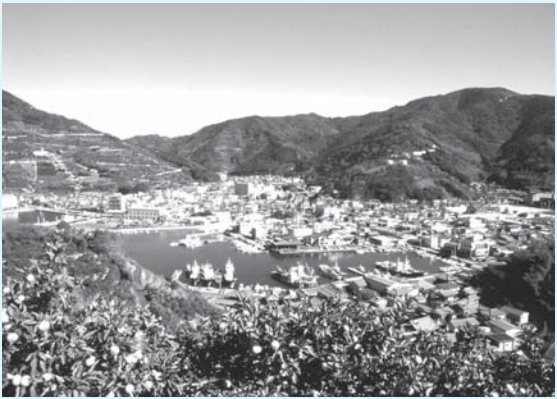
西予市も23年度には交通係を新設する計画もあるようなので、デマンド乗合タクシーの特性を活かしながら、西予市の実情に応じた新たなシステムの構築を行い、いつでもどこでも安心して利用できる事業を展開して欲しいと思います。

待望の新庁舎来春に完成 大竹忠盛

現在の本庁舎機能は3ヶ所に分散し、市民の皆さんにはこの上ないご不便をおかけしています。1年後には新庁舎が完成し、1階は市民生活課、税務課、会計課、高齢福祉課、社会福祉課がワンフロアとなる予定です。利便性ももとより、市民の皆さんへのサービス向上に結びつくものと期待しています。

庁舎も人(職員)も「西予再成元年」であって欲しいと願います。そのためには、接遇教育や様々な意識改革が望まれます。一方、新たな角度から、なお一層の「行政改革」も必要です。新庁舎完成と合せて、行政機構も本庁方式に移行します。そこで大切な視点は、当然のことながら、辺地の市民サービスが低下しないような対策、高齢化が一段と進む西予市、高齢者の「足」確保のため、今検討されています。「総合交通システム」を早く示す

必要があります。さらに、安心して暮せる「集落自治」のあり方共に支えあう地域づくり等、市民の皆さんと共にあるべき姿を求めなければならぬと思われ



抜本的対応が求められる一次産業

り、発展させるための国の抜本的対策が求められます。

西予市の地場産業

松島義幸

「地場産業」この言葉は聞くとも、西予市民なら誰しも、農林水産業を思い浮かべると思っています。

私は、この内の「林業」に携わって36年になります。今の現状を言いますと、まず山林に関しては20年前の10分の1以下の価格になっていきます。水田は3分の1以下に、果樹園にあたっては、値の付かない現状であります。水産業においても同じです。西予市の資産は、いかに目減りしてしまったのか。この現状を見ると、私は国の責任もあると思



家業の製材所にて

ます。企業に加担し、輸出産業・外貨所得に走り過ぎたのではないかと思

は、企業に加担し、輸出産業・外貨所得に走り過ぎたのではないかと思



娘と...

ています。また、この「食」を支えているのが「農」であり、地産地消は単なる地場産品の消費というものではなく、そこには「食料自給率の向上」、「地域・消費者との交流」、「食文化の維持・継承」、「環境保全・エコライフ」、「食の安心・安全等」地産地消にはこんなにも多くの可能性が詰まっています。

地産地消の実践が、農林水産業を活性化し、地域の、西予市の活性化につながるのではないでしょう。我が町、我が西予市に活気あれ!

自由発言

川柳「城の和」活動記

川柳「城の和」は毎月21日を定例句会と定め「改善センターうおなし」で開催しております。参加人数は25人前後ですが、その日は出席できないので、投句する人が6、7名合計で30人以上になります。これだけの会員が集まる句会は県内でも珍しいといわれます。

さて川柳の句会とはどんなことをしているのかご紹介しましょう。

毎月発行している柳誌の最後のページに次の句会の課題が発表されます。会員はその題にふさわしい川柳を3句作って当日投句箱に入れます。名前は書きません。みんなが出したら約100句集まりますから選者がその中から良い句だなどと思うものを選び発表します。自分が出した句が選ばれたら作者が名乗り出ます。自分では良い句だから選んでもらえる、と思っ



入選するかな?

したりする。それが楽しいのです。また自分が作ろうと思

さてその入選句を冊子にしたのが「川柳城の和」この3月号で通巻415号になりました。単純に計算して約35年。毎月毎月1ヶ月も休まずよくもまあ続いたものです。私はこれほど長く続いた理由として次のようなことかな

- 一、会員になればみんな平等、それまでの役職や収入など一切関係なし
- 二、お茶当番や製本等輪番制で全員が担当
- 三、会費は年間1千500円、派手な飲み会や行事はなるべく行わない

高齢者社会の中、高齢者向けスポーツもいろいろありますが、私達はグランドゴルフ(G・G)を楽しんでいきます。G・Gフレンド会は、城川町内土居地区の愛好者で、現在、24名が参加されており、毎週2回(火・土)の午後2時間程度、試合形式で練習を楽しんでいます。



ホールインワン

会独自では、週2回の練習のほかに、年3回月例会が開催されますが、このときには、参加賞・ホールインワン賞・優勝者賞(5位まで)とブービー賞(最下位から2番目)が表彰され、役員さんも入賞商品の買出しなど大忙し。会員さんも日頃の練習の成果を発揮し入賞目指して大いに盛り上がり、会独自の活動のほかに、県内の各種大会や交流大会も盛んに行われ、結構忙しく活動しています。体調と相談しながら、家族や地域の方々だけでなく迷惑をかけないよう、安全・安心で健康な老後を過ごしていきたいと願っています。



ナイスショット

市民の放課後

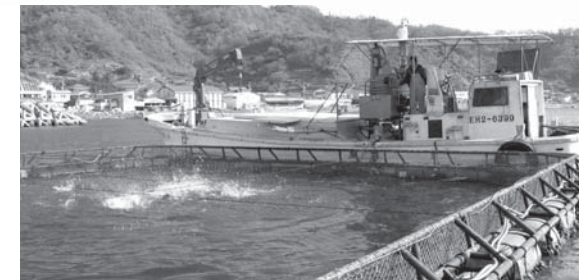
起爆剤となれるのか

水産業の現状（三瓶町）

～養殖の場合～

三瓶湾は、魚類養殖漁業に適した、リアス式海岸の宇和海のなかでも、特に穏やかで恵まれた養殖漁場です。

愛媛県の県魚であるマダイを中心に、ヒラメ、スズキ、ハマチ、カンパチ、ヒラマサ、カワハギなどの多くの魚種を、八幡浜漁協三瓶支所に所属する15の業者が養殖を営んでいます。



元気に育て...



漁船が並ぶ(安土漁港)

◆安定した価格へ

リーマンショックの影響や韓国産の流通等で取引価格が低迷し、非常に苦しい状況に立たされています。

また、昨今の食に対する安全安心の観点から国産が見直され追い風となつていますが、価格の安定は永遠のテーマです。

～漁師の場合～

一本釣りや巻き網・底引き網等で漁を行っていますが、主力であるマアジやサバが、乱獲や近年の技術向上で根こそぎ獲ってしまうようなことが起こり、その数が激減しています。

また、釣り人等のモラルの問題ですが、ゴミ等で環境が破壊され、生態系に影響を及ぼしています。

◆後継者不足
漁師の高齢化が進んでおり、後継者育成が急務となっております。



養殖に適した三瓶湾

受託販売 主要魚別取扱比較表

	平成22年1月末		平成21年3月末		平成20年3月末		
	数量(kg)	取扱金額(千円)	数量(kg)	取扱金額(千円)	数量(kg)	取扱金額(千円)	
活魚	マアジ	29,782	24,954	34,195	32,945	47,162	37,046
	マダイ	3,381	1,854	2,013	1,391	2,088	1,722
	養殖マダイ	763	301	5,088	3,055	1,600	947
	タコ	985	752	673	605	947	818
	ハマチ、ヤズ	825	342	802	386	667	514
養魚	活魚	数量(kg)	取扱金額(千円)	数量(kg)	取扱金額(千円)	数量(kg)	取扱金額(千円)
	マダイ	347,467	108,828	238,631	135,871	361,586	257,215
	ヒラメ	109,970	119,871	115,641	164,845	124,847	203,463
	ハマチ			2,030	1,336		
スズキ	17,188	9,272	13,787	8,638	3,305	2,298	

第3回 (水産業)

ハーブ媛ひらめは漁業の

特集

特集

八幡浜漁協三瓶支所長に問う!!



山口 正幸支所長

■現状の課題は
組合員は高齢化し、後継者が育っていない。養殖業者で法人化しているところは若者も働いているが、一本釣り等ではそういった傾向が見られず懸念している。

■後継者不足の原因と打開策は
大漁だと売価が下がり経費がかさみ、逆に少ないと売価は上がるが知れている。価格保証制度的なものがないと非常に厳しいが、補助金ありきの政策ではなくて、生産者がしつかり自立できるシステム確立が必要である。

■西予市に望むことは

地産地消を推進して、公共施設の給食等で魚を使用し、三瓶の魚を知ってもらいたい。

また、生産者と市当局とは今以上に協議を重ねていき、机上と現場の意見で良いものを見出し、いければと思っている。

ペットボトルや釣り具など漁場にゴミが多くなつてきているので、クリーンにできないか検討して欲しい。

■今後の展望は

今回、『愛』あるブランドにヒラメ(ハーブ媛ひらめ)が認定され、漁業振興のきっかけになればと願っている。

また、本州すっぽり西予の地形を活かして、第一次産業で連携を図るなどして可能性を広げたい。そこでプロジェクトチームを組んで合併したメリットができればおもしろいと思う。

ハーブのチカラで健康、鮮度、旨さ良し!

平成22年3月14日に、三瓶町の『ハーブ媛ひらめ』が愛媛県の愛あるブランド認定されました。

『ハーブ媛ひらめ』は安全安心を追求し、三瓶町で愛情をこめて養殖しています。育てることで、風味や日持ちが良く身の引き締まった弾力ある高品質を実現しました。

今後は西予市内の飲食店・旅館等で食べられるようになります。皆さん是非ご賞味ください。



私達が育てています

4種類のハーブ



ハーブ媛ひらめ



「三瓶とヒラメ」

三瓶町は愛媛県では養殖ヒラメ発祥の地であり、愛媛県下第1位の生産量を誇る地域で、全国シェアの約10%を占めています。さらに、ハーブ媛ひらめのブランド化を推し進め、これを足掛かりに全国に販路拡充し、全国シェア日本一を目指します。